



## 遠回りをしても通りたい並木道

豊かな緑に囲まれた園内では、散策したり、絵を描いたり、スポーツをしたり、思い思いに時間を過ごしています。週に一度、習い事の帰りに必ずここを通るといふ婦人に会いました。

「いつも遠回りをしてこの並木道を歩いています。季節ごとに花が咲き、木々が表情を変えるので楽しいですよ」

## これ、何の木？

子どもが思いっきり走り回れる広場があり、親子で行くにもピッタリの場所です。園内にある30本の樹木の前には、「これ、何の木？」というQ&Aパネルが設置されており、遊びながら木の名前を覚える「グリーンアドベンチャー」も体験できます。



## 「ヒアシンスハウス」ってなに？

別所沼のほとりに、ワンルームしかない不思議な家が…!? これは昭和初期の詩人であり建築家でもあった立原道造たちばらみちぞうが芸術仲間と過ごす別荘として設計したものです。道造は、たった5坪の木造平屋に、好きな花の名前をとって「ヒアシンスハウス」と名づけ、その完成を夢見ていましたが、肺炎のため、24歳の若さで亡くなりました。

長い年月が流れ、2004年11月、当時の設計図が現存していることを知った建築家・永峰富一ながみねとみかずさんから市民が中心となって「ヒアシンスハウスをつくる会」を結成し、全国の850余の方々から募金をいただき、さいたま市との協働によって、建設を実現しました。

かつて「別所沼文化」と呼ばれ、多くの文学者や画家から愛されたこの土地に、若き詩人の夢を引き継いで、さいたま市民の文化活動の場が誕生したのです。ヒアシンスハウスに関するお問い合わせ先は、「ヒアシンスハウスをつくる会」事務局、北原立木さんまで(TEL:863-4474)。

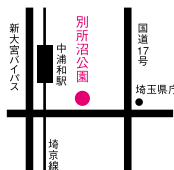
### 【別所沼公園の概要】

**住所：**さいたま市南区別所4丁目地内

**電話：**836-5678 (さいたま市公園緑地協会)

**交通アクセス：**JR 埼京線中浦和駅から徒歩5分

**施設：**児童広場、多目的広場、芝山、別所沼会館、ジョギングコース、無料駐車場 (20台)



晴れたら行こう！

## 別所沼公園

(べっしょぬまこうえん) 空に向かっただけで湧き出した水がたまってできたといわれる別所沼が印象的な別所沼公園。およそ100万年前に谷から湧き出した水がたまってできたといわれる別所沼が印象的な別所沼公園。